

会 議 録

1 会議名

令和８年度 第３回大島区地域協議会

2 議題（公開）

1 報告

（１）地域自治の推進に向けた今後の方策案について

2 その他

（１）令和８年度第４回地域協議会の開催日について

3 開催日時

令和８年６月１６日（火） 午後６時３０分から７時１５分

4 開催場所

大島コミュニティプラザ ２階 市民活動室 １

5 傍聴人の数

１人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）

- ・ 委 員：高野会長、岩野副会長、飯田委員、江口委員、中原委員、中村委員、布施委員、丸田委員、丸山委員、本山委員、山崎委員
- ・ 地域政策課：新保自治推進係長、村上主任
- ・ 事務局：佐々木所長、本山次長、武田市民生活・福祉グループ長兼教育・文化グループ長、板垣地域振興班長、梅澤主任

8 発言の内容

【議題１報告：（１）地域自治の推進に向けた今後の方策案について】

■ 説明

- ・ 事務局より資料 No. １により説明

■ 質疑応答

- ・ 質問／意見：昨年度は「任期を２期まで」とする方針が示されていたが、今回の方針変更の理由は何か。

→回答：当初は団体代表の参加など制度変更を前提に検討していたが、実現困難な課題が判明したため、現行の公募公選制に見直した。任期４年の選挙スケジュールの整合から、上越市議会議員選挙に合わせて委員を選定している。その上で、地域のためにやりたいという気持ちを持った人が委員になるべきといった意見や、経験者の継続的な関与を求める意見が多数あったことから、任期制限は設けない方針とした。

- ・ 質問／意見：報酬制度について、過去の経緯も踏まえた現在の考え方を示してほしい。

→回答：報酬については様々な意見があり、「報酬を目的として活動しているわけではない」という声が多く寄せられた。また、制度創設時の「地域づくりは無報酬で担う」という理念を尊重するとともに、当初は地域団体からの推薦による参画を前提としていたため、報酬を設けることも検討していたが、公募公選制としたため、報酬の導入についても見送ることとなった。

■ 補足説明（他区での質問や意見、回答の一例）

- ・ 質問／意見：補助制度について、予算規模や継続性が不明であり、早期に示すべきではないか。

→回答：財政状況や他事業との調整が必要であり現時点では未確定だが、地域の不安を踏まえ、可能な限り早期に提示できるよう検討を進める。

- ・ 質問／意見：地域運営組織の具体的なイメージが地域によって異なるため、理解促進が必要ではないか。

→回答：地域によって状況が異なるため一律の形は示さないが、既存事例の紹介や説明を通じて、各地域がイメージできるよう支援していく。

- ・ 質問／意見：制度変更やスケジュールに関する情報は、適宜共有してほしい。

→回答：意見交換や内部調整の結果を踏まえ、適宜情報提供を行う。

【議題２その他：（１）令和８年度第４回地域協議会の開催日について】

■ 説明

- ・ 会長より、令和8年度第4回地域協議会の開催について、7月21日（火）午後6時30分から大島コミュニティプラザ市民活動室1で行いたいと説明。

■ 質疑応答

- ・ 質問／意見なし

9 問合せ先

大島区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-594-3101（内線 63）

E-mail：oshima-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。